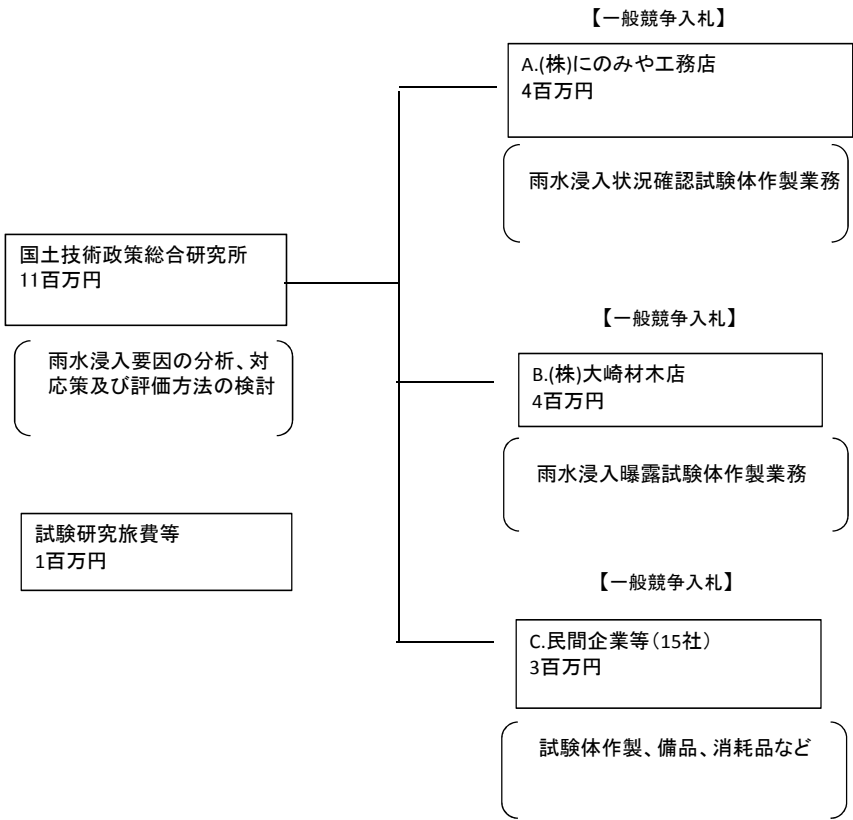


平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	小規模建築物の雨水浸入要因とその防止策に関する研究		担当部局庁	国土技術政策総合研究所		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H21/H23		担当課室	建築研究部構造基準研究室		建築新技術研究官 向井昭義		
会計区分	一般会計		施策名	44 技術研究開発を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	住宅瑕疵担保履行法第6条第2項第3号 (保証金の支払いに係る国土交通大臣の確認)		関係する計画、通知等	第3期科学技術基本計画(H18.3閣議決定) 国土交通省技術基本計画(H20.4)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	小規模建築物(戸建住宅等)を対象とした雨水浸入防止対策と評価技術を開発するとともに雨水浸入に関わる技術資料を整備・蓄積することにより、小規模建築物の内装材の汚損防止・耐久性の確保のみならず長期的な安全性(耐震性、類焼防止等)の確保や平成21年10月に完全施行された住宅瑕疵担保履行法等の円滑な運用に資する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	小規模建築物を対象として、主に劣化等による外装部位からの雨水浸入のメカニズムや要因を以下の方法によって明らかにし、将来の技術標準化に向けた防止策の検討を行う。 ・外壁の開口部分や屋根等の雨水浸入防止関連の仕様の調査 ・実際に雨水浸入があった建築物の詳細調査 ・種々の仕様により製作した試験体への撒水試験							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	14	12	12	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	-	14	12	12	-	
	執行額	-	13	11				
	執行率(%)	-	97%	98%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	定量的な成果目標を示すことができない。 (理由)本事業は技術研究開発であり、事業実施の成果が現れるのは、事業完了後となるため。			成果実績				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	定量的な活動指標を示すことができない。 (理由)本事業は技術研究開発であり、箇所数、件数、人数等で事業の進捗を表すことができないため。			活動実績 (当初見込み)				() ()
単位当たり コスト	単位当たりコストを示すことができない。 (理由)本事業は技術研究開発であり、事業実施中において定量的な成果実績や活動実績を示すことができないため。			算出根拠				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	0	-					
	試験研究費	12	-					
	-	-	-					
	-	-	-					
	-	-	-					
	計	12	-					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・外部有識者による評価委員会において「研究の背景を踏まえた研究の必要性」等に関する『事前評価』を受け、国総研が実施すべきという評価を得た上で研究に着手している。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・業務着手時には業務計画書の提出を求めるとともに、打合せや完了時に行う検査により業務の実施状況及び成果を把握している。 ・業務の主たる部分に係る再委託は禁止している。また、主たる部分以外の再委託は、軽微なものを除いては、再委託承諾申請を求めており、支出先・使途を確認している。本事業においては、再委託承諾申請を要する再委託はない。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・事業開始前に外部有識者による「効率性(研究の実施方法、実施体制)」、「有効性(成果の見込みと活用方針)」等の評価項目に関する『事前評価』を受けている。 ・事業終了後には「当初の目標に対する達成度」、「研究成果と成果の活用方針」等の評価項目に関する『事後評価』を受けることとしている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・外部有識者による評価委員会において「必要性(研究の背景を踏まえた研究の必要性)」、「効率性(研究の実施方法・体制の妥当性)」、「有効性(研究成果の見込みと成果の活用方針)」に関する『事前評価』を受けたうえで研究に着手している。</p> <p>・本事業は、外部有識者による「事前評価」において、国総研が実施すべき課題であると評価されている。</p> <p>・また、事業終了後には「当初の目標に対する達成度」、「研究成果と成果の活用方針」等の評価項目に関し、外部有識者による『事後評価』を受けることとしている。</p> <p>・業務発注にあたっては、あらかじめ検討項目、調査対象範囲等について所内審査を行っている。</p> <p>・支出先の選定については、価格競争や企画競争により競争性の確保に努めている。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】 年度末に当該年度の活動実績や成果の活用状況(見込み含む)について所内評価を行った。また支出先については、価格競争や企画競争により競争性の確保に努めた。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止 ② ⑧	<p>平成23年度中に一定の研究成果を得られる見込みであることから、本事業は廃止する。なお、事業効果の検証について、全研究共通の取組を述べるのみでは不十分。個々の研究ごとの取組と成果を具体的に明らかにすること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>平成23年度中に所要の成果が見込まれることから廃止。 なお、本事業により得られる成果は「小規模建築物における雨水浸入防止策に関する技術資料」に反映予定であり、平成24年度中に「当初の目標に対する達成度」、「研究成果と成果の活用方針」等の観点から外部有識者による事後評価を受ける予定。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
—			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(株)にのみや工務店			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	外壁試験体作製	1			
工事費	外壁と屋根による試験体作製	2			
工事費	バルコニー試験体作製	1			
計		4	計		0
B.(株)大崎材木店			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	施工費用	4			
その他	諸経費	0			
計		4	計		0
C.民間企業15社(百万円未満のため未記載)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)にのみや工務店	雨水浸入状況確認試験体作製業務	4	3	44.0%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)大崎材木店	雨水浸入曝露試験体作製業務	4	2	81.3%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	遠藤科学(株)	多点木材含水率測定器	1	随意契約 (少額)	-
2	遠藤科学(株)	温湿度露点計	1	随意契約 (少額)	-
3	コーナー札幌(株)	温湿度露点計	1	随意契約 (少額)	-
4	(株)ヤマダ電機 つくば営業所	カメラ	0	随意契約 (少額)	-
5	(株)藤原製作所つくば営業所	差圧計	0	随意契約 (少額)	-
6	(有)ムラキツール	「36点」片目片ロスパナ・ドライバーセット	0	随意契約 (少額)	-
7	(株)にのみや工務店	サッシ(システム250 * 250 FIX)	0	随意契約 (少額)	-
8	遠藤科学(株)	水分計購入	0	随意契約 (少額)	-
9	(有)ムラキツール	データコレクタ	0	随意契約 (少額)	-
10	(株)ヤマダ電気 つくば営業所	トナーカートリッジ	0	随意契約 (少額)	-